



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 トーヨーカネツ株式会社  
コード番号 6369 URL <http://www.toyokanetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水上 健  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経理部長 (氏名) 藤吉 昭二

TEL 03-5857-3333

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	27,945	△24.0	987	△51.1	1,000	△43.7	309	—
23年3月期第3四半期	36,782	△9.5	2,018	△40.6	1,776	△46.6	△260	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 401百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △467百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	2.57	—
23年3月期第3四半期	△2.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	52,683	29,535	55.9	244.37
23年3月期	53,056	29,738	55.8	246.04

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 29,428百万円 23年3月期 29,631百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成23年3月期期末配当の内訳 : 普通配当 4円00銭 記念配当 1円00銭

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,700	△6.2	1,680	△35.1	1,710	△25.8	930	488.1	7.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	138,730,741 株	23年3月期	138,730,741 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	18,304,468 株	23年3月期	18,296,027 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	120,429,334 株	23年3月期3Q	120,455,272 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	8
(1) 受注の状況 .....	8
(2) 受注残高の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)の連結業績は、機械・プラント事業の国内及び物流システム事業における大型案件の減少により、売上高は279億4千5百万円(前年同四半期比24.0%減)となりました。営業利益は大型案件及び好採算案件の減少により9億8千7百万円(同51.1%減)、経常利益は10億円(同43.7%減)、また四半期純利益は3億9百万円(前年同四半期は四半期純損失2億6千万円)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### ・機械・プラント事業

既受注の海外の大型LNG案件等は着実に推移しておりますが、国内案件が端境期を迎えたことにより当事業の売上高は156億5千6百万円(前年同四半期比18.9%減)となりました。また、国内案件の採算は向上したものの、海外の好採算案件の減少に伴い、営業利益は13億3千3百万円(同27.2%減)となりました。

#### ・物流システム事業

郵便事業向け仕分けシステム、製造業向け出荷荷揃えシステム、生協向けピッキングシステム、などの案件が売上計上されましたが、前期からの受注低迷が影響して売上高は82億6千7百万円(前年同四半期比42.6%減)となりました。また、大型案件及び好採算案件の減少に加えて不採算案件の発生により、営業損失は5億9百万円(前年同四半期は営業損失2千万円)となりました。

#### ・建築事業

主力の賃貸用共同住宅工事分野は引き続き厳しい事業環境ではありますが、福祉関連及び、物流センター等の建築工事は順調に進捗しております。この結果、当事業の売上高は23億8千5百万円(前年同期比73.3%増)と比較的高水準となったものの、東日本大震災の影響による工事原価上昇等の要因により、営業損失は3千1百万円(前年同期は営業利益1千6百万円)となりました。

#### ・その他

上記に属さないその他の売上高は16億3千6百万円(前年同四半期比3.5%減)、営業利益は3億7千3百万円(同1.8%減)となりました。

### (2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年11月7日に公表致しました業績予想から、変更はありません。

なお、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示致します。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(たな卸資産の評価方法の変更)

第2四半期連結会計期間より、連結子会社のトヨーカネツソリューションズ株式会社が原材料の評価方法を、移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)から、総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更致しました。

この変更は、同社が平成23年8月に発注・在庫管理に係る基幹システムを更新したことに伴い、原材料の仕入価格の変動が少ない状況を踏まえ、原材料残高の確定手続の効率化を図るために行ったものであります。

なお、この変更による影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

また、この変更は、同社が平成23年8月に発注・在庫管理に係る基幹システムを更新したことに伴うものであるため、第2四半期連結会計期間より変更しております。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,771	8,257
受取手形及び売掛金	11,630	9,318
有価証券	3,999	3,999
リース投資資産	2,462	1,910
商品及び製品	1	1
原材料及び貯蔵品	584	597
仕掛品	6,793	8,856
繰延税金資産	147	62
その他	566	874
貸倒引当金	△166	△125
流動資産合計	33,792	33,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,333	2,226
機械装置及び運搬具（純額）	1,040	915
工具、器具及び備品（純額）	204	185
土地	8,914	8,901
建設仮勘定	53	223
有形固定資産合計	12,545	12,453
無形固定資産	281	233
投資その他の資産		
投資有価証券	5,199	5,092
繰延税金資産	395	479
その他	1,165	941
貸倒引当金	△324	△271
投資その他の資産合計	6,437	6,241
固定資産合計	19,264	18,928
資産合計	53,056	52,683

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,224	2,487
短期借入金	1,381	2,502
1年内返済予定の長期借入金	3,221	521
未払費用	3,987	3,397
未払法人税等	587	257
前受金	6,790	9,641
リース債務	160	95
賞与引当金	240	—
受注損失引当金	304	161
完成工事補償引当金	228	209
その他	456	524
流動負債合計	19,582	19,798
固定負債		
長期借入金	600	500
リース債務	204	149
繰延税金負債	65	47
再評価に係る繰延税金負債	2,174	1,904
退職給付引当金	302	359
資産除去債務	298	298
その他	90	90
固定負債合計	3,734	3,349
負債合計	23,317	23,147
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,580	18,580
資本剰余金	1,104	1,104
利益剰余金	13,271	12,977
自己株式	△3,750	△3,752
株主資本合計	29,204	28,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118	△79
繰延ヘッジ損益	△5	△10
土地再評価差額金	792	1,062
為替換算調整勘定	△477	△453
その他の包括利益累計額合計	426	519
少数株主持分	107	107
純資産合計	29,738	29,535
負債純資産合計	53,056	52,683

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	36,782	27,945
売上原価	31,772	24,317
売上総利益	5,010	3,628
販売費及び一般管理費	2,991	2,640
営業利益	2,018	987
営業外収益		
受取利息	22	32
受取配当金	140	133
株式割当益	44	—
スクラップ売却益	12	51
その他	52	35
営業外収益合計	272	253
営業外費用		
支払利息	20	7
持分法による投資損失 為替差損	230	131
その他	241	90
その他	23	11
営業外費用合計	515	240
経常利益	1,776	1,000
特別利益		
固定資産売却益	8	0
投資有価証券売却益	—	3
事業譲渡益	23	—
貸倒引当金戻入額	36	—
特別利益合計	68	4
特別損失		
固定資産除却損	0	4
投資有価証券評価損	944	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	298	—
その他	4	2
特別損失合計	1,246	6
税金等調整前四半期純利益	598	997
法人税、住民税及び事業税	493	571
法人税等調整額	359	105
法人税等合計	853	676
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△255	320
少数株主利益	5	11
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△260	309
少数株主利益	5	11
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△255	320

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△305	△196
繰延ヘッジ損益	△0	△9
土地再評価差額金	—	269
為替換算調整勘定	94	12
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	4
その他の包括利益合計	△212	81
四半期包括利益	△467	401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△473	401
少数株主に係る四半期包括利益	5	△0

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

## 1. 報告セグメント毎の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (百万円) (注)	調整額 (百万円)	合計 (百万円)
	機械・プラ ント事業 (百万円)	物流システ ム事業 (百万円)	建築事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高							
外部顧客への売上高	19,307	14,401	1,376	35,086	1,696	—	36,782
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	19,307	14,401	1,376	35,086	1,696	—	36,782
セグメント利益 又は損失(△)	1,831	△20	16	1,827	380	△189	2,018

(注) 「その他」の区分は、不動産賃貸業、リース業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	1,827
「その他」の区分の利益	380
全社費用(注)	△192
その他の調整額	2
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,018

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない、総務部門等管理部門に係る費用であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメント毎の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (百万円) (注)	調整額 (百万円)	合計 (百万円)
	機械・プラ ント事業 (百万円)	物流システ ム事業 (百万円)	建築事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高							
外部顧客への売上高	15,656	8,267	2,385	26,309	1,636	—	27,945
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	524	△524	—
計	15,656	8,267	2,385	26,309	2,160	△524	27,945
セグメント利益 又は損失(△)	1,333	△509	△31	791	373	△177	987

(注) 「その他」の区分は、不動産賃貸業、リース業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	791
「その他」の区分の利益	373
全社費用(注)	△180
その他の調整額	2
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	987

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない、総務部門等管理部門に係る費用であります。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 受注の状況

事業の種類別セグメント	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
機械・プラント事業	13,338 (7,305)	61.8 (33.8)	22,634 (6,281)	66.2 (18.4)	9,295 (△1,024)	69.7 (△14.0)
物流システム事業	6,511 (316)	30.1 (1.5)	9,931 (130)	29.1 (0.4)	3,420 (△186)	52.5 (△58.7)
建築事業	1,753 (-)	8.1 (-)	1,616 (-)	4.7 (-)	△137 (-)	△7.8 (-)
合計	21,603 (7,622)	100.0 (35.3)	34,181 (6,412)	100.0 (18.8)	12,577 (△1,210)	58.2 (△15.9)

( ) 内は内数であって、海外受注高を示しております。

##### (2) 受注残高の状況

事業の種類別セグメント	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)		当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日現在)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
機械・プラント事業	43,791 (21,510)	86.2 (42.3)	50,769 (20,097)	86.5 (34.3)	6,977 (△1,412)	15.9 (△6.6)
物流システム事業	5,143 (226)	10.1 (0.5)	6,806 (71)	11.6 (0.1)	1,663 (△154)	32.4 (△68.4)
建築事業	1,872 (-)	3.7 (-)	1,102 (-)	1.9 (-)	△769 (-)	△41.1 (-)
合計	50,806 (21,736)	100.0 (42.8)	58,678 (20,169)	100.0 (34.4)	7,872 (△1,567)	15.5 (△7.2)

( ) 内は内数であって、海外受注残高を示しております。